

# 大東市介護保険「困りごと」聞き取り調査報告書

## 要支援認定者と非該当者の事例から

2020年1月 大東社会保障推進協議会

市民による大東市介護保険調査（困っている人聞き取り調査）

聞き取り活動期間 2019年 9月29日 ～ 11月31日

※本事例、聞き取り調査75事例のうち、大東市総合事業の影響を受けた困りごとと考えられる要支援者と自立（非該当）の事例です。

### 「困りごと」タイプ別の事例

本事例は聞き取り調査75事例のなかから、総合事業の影響を受けたと考えられる「要支援1」、「要支援2」と「自立」（非該当）の事例です。「困りごと」のタイプ別に紹介します。

#### 1 要支援認定を受けてもサービスが使えない

##### 事例1 デイサービスに行きたいのに行けない（聞き取り調査番号①）

①82歳 ②女性 ③一人暮らし ④要支援1

###### 【困りごと】

介護保険は福祉用具のみ利用。デイサービスに行きたいが行けないのが不満。これからもっと動きが悪くなるのが不安です。

【元気でまっせ体操】 月2回参加

###### 【聞き取った人のコメント】

腰が痛い、足が痛い、物忘れがひどい。単身で外に出ておしゃべりをしてストレスを解消できているが、土日は行くところがなくしんどいようです。出かけるところがあればいいのですが。動けなくなることへの不安が大きい。

要支援1の認定を受けている一人暮らしの女性ですが、行きたいデイサービスにはいけず不満を訴えています。物忘れと腰・足の痛みをかかえ、物忘れもあります。福祉用具のみの利用で不安を訴えています。元気でまっせ体操には参加されていますが、ニーズは解決していません。

##### 事例2 サービス利用したいが要支援で出来ない（聞き取り番号②）

①86歳 ②女性 ③高齢者夫婦世帯 ④要支援1

###### 【困りごと】

現在はサービスを利用していない。利用したいができない。今は夫が家のことをしてくれているが、介護度はもっと上にしてほしい。外出時、押し車を利用しているが

めまいをする。

【元気でまっせ体操】 不参加 理由：外出が困難

【聞き取った人のコメント】

家で躓きやすい（バリアフリーではないので）

高齢夫婦で要支援1の女性です。めまい等で外出困難で、元気でまっせ体操には参加できていません。サービスが全く利用できないので、要支援1より要介護度を上げてくれるよう望まれています。

事例3 要支援2だがサービス利用無し。要介護2の娘のヘルパーで助かる（聞き取り番号④）

①91歳 ②女性 ③子と同居 ④要支援2

【困りごと】

サービスを利用していない。要介護2の娘がいます。それで掃除が来てもらって助かっています

【元気でまっせ体操】 不参加

【聞き取った人のコメント】

要支援2の本人はサービスが利用できず、要介護2の娘さんがヘルパーを利用しているため、掃除ができています。

要介護2の娘さんと二人暮らしの91歳の女性で、ご自身は要支援2ですが、サービスはまったく利用できていません。娘さんが要介護2でヘルパーが利用できて助かっているという方で、要支援認定を受けながらサービスは利用できず、元気でまっせ体操にも参加できていません。

事例4 外出できないが買物の支援受けられず（聞き取り番号⑥）

①85歳 ②女性 ③独居 ④要支援2

【困りごと】

腰痛で歩きにくい。一人で外出できない。近所の人に買い物、調理を支援してもらうことでしのいでいる。ちょっとした買い物など、自分で行きづらいのが残念に感じる。

【元気でまっせ体操】 参加していない。

要支援1で一人暮らしの女性ですが、外出できず買物に行けないが、サービスを利用できずに、近所の人に買物、調理の助けを受けています。

## 2 地域包括支援センターによるデイサービス打ち切り

事例5 「デイサービスの打ち切りを提案され、居場所がなくなる！」（聞き取り番号⑦）

①78歳 ②女性 ③独居 ④要支援1

【困りごと】

3ヵ月おきぐらいに元気でまっせ体操への切り替え（デイサービス中止）をケアマ

ネから提案されるが、今はデイサービスが続けたいので必死で踏ん張っている。いつ中止へと押し切られるか不安。同じデイサービス仲間と続けられる様に頑張りたい。デイサービスをやめたら友達にも会えなくなるし居場所がなくなる。

【元気でまっせ体操】デイサービスに通っているためには行っていない。

デイサービス（従来型通所型サービス）の利用者には、ケアマネジャー（地域包括支援センター）がデイサービスをやめて元気でまっせ体操に切り替えるようにしつこく働きかけています。この事例では、「必死で踏ん張っている」と言われていますが、こうした働きかけにより多くの利用者がデイサービスを追われていったことがうかがえます。

### 3 認知症などで生活支援が必要なのにヘルパーが利用できない

#### 事例6 「訪問看護のみの利用で、自己管理できず限界」（聞き取り番号 62）

①80代 ②男性 ③単身 ④要支援1

##### 【困りごと】

もともとアルコール依存症あり。受診時から徐々に認知機能の低下がみられる。体重減少も進んでおり生活状況の把握、栄養管理が必要である。金銭管理も難しくお金も趣味に使ってしまうため食費が残らない。訪問看護のみの利用で限界あり。

一人暮らし男性で、アルコール依存症で、認知機能が低下してきていますが、基線管理ができず、食費が残らず栄養不足です。要支援1のため、ヘルパーが利用できず、訪問看護が入っていますが、限界があるという事例です。

#### 事例7 「認知症で薬の管理できないがヘルパー利用できず」（聞き取り番号 63）

①80代 ②女性 ③単身 ④要支援1

##### 【困りごと】

認知症あり。年金預金も少ない。内服の自己管理が困難で飲み忘れ、飲みすぎありそれで病状が悪化している。診療所から無料送迎で毎日通院していただき、内服管理している。現在生活保護申請中。

#### 事例8 「ヘルパーは入れず、サービスの不足」（聞き取り番号 65）

①70代 ②女性 ③単身 ④要支援2

##### 【困りごと】

腰足の痛みあり。物忘れがひどいが、本人の自覚なし。生活を支えるヘルパーの利用が必要だが、要支援ではヘルパー利用ができず、サービスが不足している。

事例6、7とも、一人暮らしの女性ですが、認知症があります。薬が自分できちんと飲めないなど生活に支援が必要ですが、要支援のためヘルパーの利用ができないため、他市では週に複数回は入れるヘルパーがまったく支援に入れず、生活を支えることが困難であり、病状悪化が進んでいます。この二つの事例とも元気でまっせ体操には参加できていません。

### 4 介護保険や総合事業サービスが利用できず自費で利用

## 事例 9 要支援でヘルパーもデイサービスも実費利用 月 3 万円 (聞き取り番号 74)

① 70 代 ② 男性 ③ 高齢者夫婦のみ ④ 要支援 2

### 【困りごと】

9 月に脳梗塞を起こし、立ち上がり、歩行困難あり。手すりを使って移動。部屋の中はいざりで動くこともある状態だったが入院中の判定は要支援 2。

妻は右半身破損症、脊柱管骨折あり、要介護 1。現在トイレで動けなくなり入院中脳梗塞を起こすまでは本人が買い物など奥さんの生活を支えていたが、車の運転もできなくなり、妻のヘルパーに生活を支えてもらっていた。現在 妻入院中のため実費でヘルパーを利用して何とか生活している。医師から運動を進められているが使えるサービスがないため (マシンやマッサージをうけたい) 実費でデイサービスに通っている (月 3 万)。これからの不安あり

要介護 1 の妻と二人暮らしの男性ですが、脳梗塞を発症し要支援 2 の認定を受けましたが、サービスは利用できずに妻のヘルパーに生活の支援を受けていました。ところが妻が入院されたため、そのヘルパーも利用できなくなり、実費でヘルパー利用。さらにデイサービスも実費利用で、これらの費用に月 3 万円もかかるという事例です。

## 事例 10 「介護保険使えず実費でリハビリしている」(聞き取り番号 46)

① 75 歳 ② 女性 ③ 高齢者夫婦 ④ 要支援 1

### 【困りごと】

以前は介護保険でリハビリを受けていたが、総合事業が始まりリハビリを受けられなくなり、今は実費で 20,000 円払ってリハビリを続けている。毎月負担が大きい。介護保険料を支払っているのに制度だけはどんどん受けられなくなっていることに矛盾を感じている。足が悪く完全には良くならず、痛みが取れないが、リハビリをしなければ悪くなるので、続けている。

【元気でまっせ体操】他のリハビリに行っているから参加していない。

介護保険で利用していたリハビリが利用できなくなり、実費で月 2 万円必要になったという事例です。リハビリは総合事業ではありませんが、こうした他の予防給付のサービスが要支援のため制限される事例があります。

## 5 要介護・要支援認定が引き下げられる

### 事例 11 介護認定が下がり、どこにも行っていない (聞き取り番号 3)

① 年齢未記入 ② 男性 ③ 子と同居 ④ 要支援 1

### 【困りごと】

背骨の圧迫骨折を二度やり、要介護 1→支援 2→現在支援 1。状態がそんなに良くなっていないのにどうしてでしょうか？

デイサービスに週一回行っていたが、現在はどこにも行っていない。片足が壊死しているので痛くて杖が頼りです

【元気でまっせ体操】不参加 足が悪いので体操についていけない

**【聞き取った人のコメント】**

国民年金なので年金が少なく夫婦合算しても暮らしが大変。長男と同居なので経済的には援助してもらっている。

要介護1の認定を受けてデイサービスを利用していたが、要支援2さらに要支援1に下がり、デイサービスが利用できなくなり、元気でまっせ体操にも参加していない事例です。

**事例12 要介護から要支援になりヘルパーがなくなる（聞き取り番号①）**

①85歳 ②男性 ③一人暮らし ④要介護1→要支援1

**【困りごと】**

サービス利用無し。今までヘルパーさんが来てくれたが今はなし、ヘルパーさんが来てほしい。

**【元気でまっせ体操】** 週3回参加

**【聞き取った人のコメント】**

障害5級。85歳になってからふらふらするようになった。

要介護1でヘルパー利用の85歳男性ですが、要支援1に認定が下がり、ヘルパー利用ができなくなっています。元気でまっせ体操には参加されていますが、ヘルパーのニーズは解決していません。

**事例13 症状が同じなのに認定が下がる。ケアマネが要望を聞いてくれない（聞き取り番号⑩）**

①60歳 ②男性 ③独居 ④要支援1

**【困りごと】**

介護認定が以前より下がった。めまい・ふらつき、倦怠感があり、週5回程度の通院。介護タクシーなど使わせてほしい。担当ケアマネが要望を聞いてくれず、相談に困っている。

**【元気でまっせ体操】** 週1回参加している。良いと感じる。

こちらも、介護認定で下がり、ケアマネジャー（地域包括支援センター）が要望を聞いてくれず、相談ができないと訴えておられます。

**6 認定引き下げに家族や本人が異議申し立て、元にもどした事例**

**事例14 「要介護から要支援になるが、娘さんが見直しをお願いして要介護になる」（聞き取り番号55）**

①80代 ②女性 ③子と同居 ④要介護2

**【困りごと】**

2017年の介護認定のとき、歩行器を使って何とか歩ける状態で、状態変化はなかったが、要介護から要支援になる。娘さんが見直しをお願いして要介護になった。娘さんが見直しを求めなかったら要支援のままで必要なサービスを受けることができなかった。一つの症状が気になると眠れなくなったり、トイレに頻回に通うなど娘さんは疲れ気味。

**【聞き取り者のコメント】**

高齢の両親を娘さん一人で看ている。夫は在宅酸素で肺炎を繰り返しているため急に受診が必要な時があるが一人にできない。介護タクシーの利用がしにくく、大東市は市外の利用できないため困っている

状態が変わっていないのに、要介護から要支援に認定が下げられ、同居家族（娘さん）が疑問に感じ、役所に見直しを申入れ、区分変更認定の結果、要介護に戻ったという事例です。家族がこうした行動ができなかったり、一人暮らしなどの場合は、認定が下がったままになることが多い現状です。

#### 事例 15 「非該当になったが再申請をお願いして、要支援を継続できている」（聞き取り番号 58）

①70代 ②女性 ③子と同居 ④要支援1

##### 【困りごと】

昨年夏に要支援から非該当になり歩行器が使えなくなる。両膝が痛く腰痛もあり歩行器なしでは歩けないため再申請をお願いし、期限付きで要支援になり助かった。現在短時間デイサービスを利用している。

【げんきでまっせ体操】 参加している。

これも介護保険で歩行器を利用しているにも関わらず、自立（非該当）認定され、取り上げられそうになったが、再申請して再び要支援1に戻ってサービスを利用できている事例です。こうした主張ができない人たちは、自立（非該当）認定されるとサービスも打ち切られてしまいます。

#### 7 「自立」（非該当）になり支援が途切れている

#### 事例 16 認定取り消されヘルパーの調理支援なくなる。よく転倒している（聞き取り番号③⑥）

①83歳 ②男性 ③独居 ④自立

##### 【困りごと】

以前より左手が機械に挟まれ不自由な状況に。生活動作では、タオル絞りや掃除、調理が不自由と感じる。以前は週1回ヘルパーに調理支援をしてもらっていたが、認定が取り消され不便と感じる。最近をよく転倒し通院する機会が増えた。困りごとをどこに相談して良いかわからないと不安を感じている。

【元気でまっせ体操】 週一回の参加。感想は特になし。

#### 事例 17 股関節手術後、認定更新できず（聞き取り番号③⑦）

①81歳 ②女性 ③子供と同居 ④自立

【困りごと】 股関節、狭心症の症状がある。股関節手術後介護認定なしに。再認定にも応じてくれなかった経過が在る。手術後も健常時同様に歩けずに、リハビリ等介護制度が必要に感じている。また狭心症が心配で、一人での外出に不安を感じ困っている。発作も心配。社会とのつながりが徐々になくなり相談先にも困る。

【元気でまっせ体操】 週2回参加。感想は特になし。

この二つの事例は、更新認定で「自立」（非該当）になり、サービスが使えな

くなっただけでなく、「どこに相談して良いかわからない、不安」、「社会とのつながりが徐々になくなり相談先にも困る」など、必要な支援が途切れてしまっていることを示す事例です、二人とも元気でまっせ体操には参加されていますが、それだけでは、専門的な支援に換わることはできません。

#### 事例 18 腰痛で歩きづらいが要支援 1 から「自立」に（聞き取り番号⑫）

①80 歳 ②女性 ③子どもと同居 ④自立

##### 【困りごと】

以前は要支援 1 の認定を受けていた。現在介護認定はなし。自立。要支援 1 の時、杖の購入希望をしていたが認められず、手すりの設置のみになった。今後、介護認定申請は様子を見て判断したい。腰が痛く歩きづらい症状があり、自費で杖を使っている。また最近、物忘れが気になっている。生活費は子どもの支援を受けており助かっている。またふれあいデイに通って知り合いもいて助かっている。

##### 【元気でまっせ体操】

ふれあいデイなどで週一程、体操に参加している。肩が楽になったと感じる。医者からは、ある程度体を動かしても良いと言われているので、頑張るように心掛けている。有意義に感じる一方で、持病の腰痛と足に痛みがある部分に対しては、負担と症状の不安を感じている。

#### 事例 19 要支援の認定も取り消され（聞き取り番号⑬）

①93 歳 ②女性 ③子と同居 ④要支援 1（現在は介護保険サービスを利用しなかったため取り消されている）

##### 【困りごと】

サービス利用無し。ひざ、肩、腰が痛くて歩きにくい。

【元気でまっせ体操】 週 2 回参加 感想：体が動かせていい

##### 【聞き取った人のコメント】

年金が少ないが、息子夫婦と暮らしているため何とか暮らしている

サービスを利用していなかったためか、認定更新がされなかったと考えられる事例で、元気でまっせ体操には参加されていますが、体の痛みや不安を訴えられています。専門的な相談や支援には結びついていません。

### 8 要介護認定申請のハードルの高さ－認定受付窓口マニュアルの問題

#### 事例 20 認定に何度も役所に足を運んで困った（聞き取り番号 66）

①80 代 ②男性 ③高齢者夫婦のみ ④要支援 2

##### 【困りごと】

天気によってしびれが強くなり、日常生活に影響する。歩くスピードが遅いが、認定をうけるため、何度も市役所に足を運び困った。

認定申請をできるだけさせない窓口マニュアルのため、役所に行っても申請させてもらえず、何度も行ってようやく認定できたという事例です。

## 事例 2 1 「認定やサービス開始までに時間がかかりすぎる」(聞き取り番号④9)

①90 歳 ②女性 ③子と同居 ④要支援 1

### 【困りごと】

介護は利用し始めたばかり。押し車を借りるのに 2 か月半くらいかかりました。ケアマネさんが 3 回くらい来られて全く同じ質問をされました。近所のお年寄りで、介護認定に時間がかかるので、手押し車を自費で購入された方が居てます。

【元気でまっせ体操】時々参加しています。お年寄りが集まってわいわい話をする場が少ないと思います。

## 事例 2 2 「介護認定に 1 カ月以上かかったが利用していない」(聞き取り番号④0)

①77 歳 ②女性 ③高齢夫婦 ④要支援 2

### 【困りごと】

現在介護サービスは利用していない。

介護保険を申請して認定が下りるまでに 1 カ月以上かかった。

左ひざの手術を控え、今後どうなるか不安が大きい。

水際作戦的な窓口対応に加えて、認定申請からサービスにたどり着くまでの期間の長さも認定申請や介護保険利用を諦めさせることになっています。

## 9 要介護認定申請の「狭き門」は諦めを生み出す

### 事例 2 3 「申請に行けない、行っても認定されない、あきらめ」(聞き取り番号④8)

①80 歳代 ②男性 ③独身 ④自立

### 【困りごと】

以前は要介護認定を受けており、ヘルパーさんが週に 1 回来て家の掃除などをしてくれていたが今はない。右手の親指を切断しているため、物を持ったりするのが大変なので誰かに手伝ってもらいたいと思っている。介護認定を受けているときはケアマネが申請に来てくれていたが介護を外されてからは一度も来てくれない。今は、ふらつきなどがあるため、外出が大変になってきている。自分で申請に行かなければならないが、どうせ認定されないから行っていない。

【元気でまっせ体操】週 2 回通っている。

以前に要介護認定を受けてヘルパー利用されていた一人暮らし男性ですが、「自立」となり、ケアマネジャーとも切れたため、状態が悪化しているが、申請そのものを諦めてしまっている事例です。大東市の窓口で行われていた、申請受付マニュアルに基づく、「水際作戦」が市民の間に「どうせ認定されない」という諦め感を生み出しています。

### 事例 2 4 認定申請が難しいと聞いて諦め状態 (聞き取り番号④6)

①77 歳 ②女性 ③子どもと同居 ④自立

### 【困りごと】

腰痛(脊椎狭窄症)があり、炊事等負担(痛み)を感じる。また主人が認知と認められ



たため心配だ。本人は腰痛はじめ介護認定を考えたが、申請が難しく、面倒に感じ、症状改善の様子見をしている状況。周囲知人の話からもすぐに認定が出ないと聞いて、半分諦め状態。介護保険料は負担に感じている。

【元気でまっせ体操】参加あり。週一回。最初はきつく感じたが、最近は気持ちよく思う。

この事例も、「認定が厳しい」、「すぐには出ない」という周囲の話から認定申請を諦めている事例です。

## 10 要支援でヘルパーサービスが利用できず重度化した事例

### 事例25 「脱水で要支援から要介護に」(聞き取り番号57)

①80代 ②女性 ③老夫婦二人暮らし(夫は高度の認知症) ④要介護1

#### 【困りごと】

夏まで要支援だったが、夏に脱水症になり身体の動きが悪くなり認知症も進んで要介護1になった。認知症の夫と二人暮らし。治療により認知症は改善されたが身体の動きが悪くなり、家事が困難になっている。しかしお金がないので最小限のサービスしか利用できず、娘さんが毎日訪問。認知症の夫の介護が負担でストレスが増えており気持ちの落ち込みも見られている。大病院の受診も必要であり、娘さんの負担も増えている

#### 【聞き取り者のコメント】

脱水になりかけた時点でヘルパーなどの定期訪問で早めに異常に気が付き、対処できていれば、病状の悪化は防げたかもしれない。年金も少ないため働きながら別居の両親を支える娘さんの負担が重くなってきている。

認知症の夫と二人暮らしの80代女性です。要支援1の認定を受けていましたが、ヘルパーは利用できず、夏に脱水症になったが、異常に誰も気づかず病状悪化し、要介護1に悪化し、通院など別居の娘さんの負担がましています。こうしたヘルパー未利用のために状態把握が遅れ、悪化する事例は多いと考えられます。

## 1 1 その他の困りごと事例

### 事例 2 6 がん治療の通院の援助が受けられず、入院し医療費が大変（聞き取り番号④）

①74 歳 ②女性 ③孫と同居 ④要支援 1

#### 【困りごと】

介護保険利用なし。ガン治療を行うため月に一度一週間続けて抗がん剤治療に関西医大に通いその他数値が極端に下がったとき輸血が必要となり、通院は大変しんどくなり医者からも介護申請するように進められましたが、要支援 1 となり仕方ないので抗がん剤治療は一週間入院し、輸血は神戸から訪問輸血してもらうようになりました。そのため関西医大の診察費用、別病院での入院治療（関西医大のベッドがあいていないため）、訪問輸血費用、と 3 カ所に支払う医療費が大変です。（医療費減額認定書有り）

【元気でまっせ体操】 不参加 がん治療中のため

#### 【聞き取った人のコメント】

通院の介助が使えないため、医療費が多くかかった。3 ヶ月後に医療費超過分はもどりますが、その間大変です。

### 事例 2 7 デイケアの利用料金が高い（聞き取り番号⑮）

①73 歳 ②女性 ③子と同居 ④要支援 2

#### 【困りごと】

デイケア利用。利用料金が高い。

【元気でまっせ体操】 不参加

#### 【聞き取った人のコメント】

脚が悪く移動が大変だが、タクシーチケットが少ない。

### 事例 2 8 （聞き取り番号⑩）

①81 歳 ②女性 ③世帯未記入 ④要支援 1

#### 【困りごと】

デイサービス利用できない

【元気でまっせ体操】 週 1 回参加 感想：たくさんの人と体操できてよい。

#### 【聞き取った人のコメント】

忘れやすいのでよくメモをとるようにして頑張っている。

### 事例 2 9 要介護を下げられたら困る（聞き取り番号⑲）

①87 歳 ②男性 ③一人暮らし ④要介護 1（前の認定が要支援 2 だったが現在は要介護 1）

#### 【困りごと】

ヘルパーは木曜日買い物、日曜日は掃除。血圧測定等はデイサービス、火・金曜日にデイケアにも行っている。現在はサービスは希望通り利用できているが、酸素吸引していて心身負担大きい（ボンベとり変え等）。サービスを下げたら悪化するから困ると厳

しく言っている。

【元気でまっせ体操】 不参加 理由：身体の負担が大きい

【聞き取った人のコメント】

利用料の支払いは現在は困難ではない。

### 事例30 病院に歩いて行けず、タクシー代が負担に（聞き取り番号③④）

①80歳 ②女性 ③高齢夫婦のみ ④要支援2

【困りごと】

体力低下、腰痛で病院に歩いて一人で行けなくなっている。タクシー代の負担が気になる。介護タクシーは高価で利用できなかった。

【元気でまっせ体操】 体操は週一回参加している。参加して良かったと思う。

### 事例31 希望するヘルパーの支援内容が受けられない（聞き取り番号③⑤）

①83歳 ②女性 ③独居 ④要支援2

【困りごと】

リウマチのため手足不自由。通院、買い物に不便を感じる。独居のため湿布を張るのも困難。支援があればと感じる。ヘルパーに週2回来てもらっているが、より回数、支援内容を充実してほしいと思い、ケアマネに介護度を上げてもらうように求めているが、思った介護度には至っていない。

【元気でまっせ体操】 週1回参加している。感想は特にない。

### 事例32 「ヘルパー利用しているが買物に困っている」（聞き取り番号④①）

① ② ③高齢独居 ④要支援2

【困りごと】

週1回ヘルパーを利用しているが買物に困っている。手足のしびれと痛みがある。

【元気でまっせ体操】 週1回

### 事例33 「昼間独居を考慮して認定してほしい」（聞き取り番号④②）

①76歳 ②女性 ③独居 ④要支援2

【困りごと】

腰痛、静脈瘤の手術、C型肝炎。娘さんが心配して同居したが、同居すると認定の部分が減らされるとのことで、再度別居状態。娘は昼間仕事に行っていて居ないので、その辺りを考慮して認定して欲しい。いくつも病気を持っていて介護どころか病院に行くのが精いっぱい状態。今のところ何とかなっているが、この先不安が大きい。

【元気でまっせ体操】 参加できる状態ではない。

### 事例34 「認定が下がり、支援内容が変更になり」（聞き取り番号④④）

①88歳 ②女性 ③独居 ④要支援1

【困りごと】

認定が下がり、支援の内容が変更になり生活に支障が出ている。訪問看護に二人来て、月5000円は負担が大きい。玄関、風呂場などに手すり。手押し車、ベッドなど介護用

品を利用している。

**【元気でまっせ体操】** 体が悪いため参加できません。

### 事例35 「介護度が下がりリハビリが受けられなくなった」(聞き取り番号 52)

①86歳 ②女性 ③子と同居 ④要支援1

#### 【困りごと】

要支援2から要支援1になりリハビリに行けなくなった。足の膝手術後。階段の昇り降りが大変。2階の生活で困っている。

**【元気でまっせ体操】** 整骨院の体操とマッサージに通っているため、には行っていない。

### 事例36 「軽すぎる介護認定」(聞き取り番号 56)

①80代 ②男性 ③子と同居 ④要支援2

#### 【困りごと】

デイケア利用。酸素を持ち歩かなと息苦しくて動けない状態。足腰も弱く、肺炎を起こしやすく悪化しやすい。ふらつきや立ち上がり困難が進んでいる。病院受診にタクシー代が1万円かかる。

#### 【聞き取り者のコメント】

老夫婦二人の介護で娘さんが大変

### 事例37 (聞き取り番号 67)

①70代 ②女性 ③高齢夫婦のみ ④要介護2から要介護1になった

#### 【困りごと】

右半身破損症、脊柱管骨折あり、転倒を繰り返している。状態は全く改善せず、トイレで動けなくなり現在入院中。これまでは夫が買い物や家事を担ってきたが9月に脳梗塞になり、歩行困難で運転もできなくなるが夫は要支援2でヘルパーが使えず。本人のヘルパーで二人の生活を支えてもらっている。

### 事例38 (聞き取り番号 73)

①70代 ②男性 ③単身 ④要支援2

**【困りごと】** ⇒要支援が自由に使えないこと

### 事例39 (聞き取り番号 75)

①80代 ②女性 ③単身 ④要支援2

#### 【困りごと】

膝と腰が痛いため、コルセット着用し、歩行器を使わないと歩けない。介護保険で歩行器が借りれているので何とか生活できている